

令和4年2月10日

保護者 各位

富士川町長 望月利樹  
富士川町教育委員会

## 富士川町の中学校統合について

現在、富士川町教育委員会では、令和2年1月に策定した、「第2次富士川町学校規模適正化基本方針」を基に、増穂中学校と鯉沢中学校を統合し、歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校を設置することとし、令和2年11月に「新中学校開校検討委員会」を立ち上げ、増穂商業高校の跡地と施設を候補地として、令和5年4月の開校を目指して準備を進めているところであります。

これに伴い実施した、学校名・校歌フレーズの募集、保護者説明会、制服に関するアンケート等の際には、児童生徒や保護者の皆様にご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、1月16日町長に就任し、中学校の統合については、これまでの皆様の議論やご意見を尊重しつつ、さらに、保護者の皆様や学校関係者のご意見を聞き、もう一度議論する中で、方向性を出したいと考えたところです。

こうしたことから、令和4年2月8日に、町長、教育長及び教育委員で構成する総合教育会議を開催し、協議を行いました。

この結果、少子化で生徒数が減少していくこと、これまで議論されてきた内容や現状などを改めて皆様に説明し、ご理解をいただきながら、中学校の統合についてのご意向を確認するため、令和5年4月の開校を延期することといたしました。

今後は、皆様からのご意見をお聞きするため、アンケートや対話集会等を実施し、令和4年10月頃には、中学校統合の方向性を示したいと考えております。

富士川町の未来を担う子どもたちにとって、中学校生活が充実したものとなるよう、これからも、時代の要請に応えながら教育の推進に努めて参りますので、ご協力をお願いします。